

(公社) 日本地すべり学会関東支部平成 25 年度現地検討会開催報告

1. はじめに

公益社団法人日本地すべり学会関東支部では、平成 25 年度に「茨城県北ジオパークと津波被害跡」および「奈良平地区（群馬県みなかみ町）の大規模崩壊」をテーマに、2 度の現地検討会を実施した。以下に開催の内容を報告する。

2. 茨城県北ジオパークと津波被害跡

2.1 実施概要

- (1) 開催日：平成 25 年 8 月 20 日（火）
- (2) 開催場所：茨城県日立市、北茨城市、高萩市
- (3) テーマ：茨城県北ジオパークと津波被害跡
- (4) 主催：(公社) 日本地すべり学会 関東支部
- (5) 協力：茨城県北ジオパーク推進協議会
- (6) 講師：天野一男（茨城大学理学部教授）、田切美智雄（茨城大学名誉教授・日立市郷土博物館特別専門員）、齋藤勝男（茨城県北ジオパーク推進協議会・茨城大学学術企画部社会連携課長）
- (7) 参加人数：22 名（学会員 10 名、非会員（大人）11 名、非会員（子供）1 名）

2.2 現地検討会の内容

茨城県北ジオパークは、古生代から現代まで 5 億年におよぶ日本列島の歴史に触れることが出来るジオパークであり、様々な地質、自然、文化的遺産により構成されている。2011 年には日本ジオパークとしての公式認定を受けた。一方で、東日本大震災では大きな被害を被った同地域では、復興のための活動や、自然災害と地質・地形との関係を学ぶための取り組みもはじまっている。本検討会では、同ジオパークを構成する 15 のジオサイトのうち、①五浦海岸ジオサイト（写真-1）、②花貫溪谷ジオサイト（写真-2）、③日立ジオサイト（写真-3）を、小学生 1 名を含む 22 名の参加者が見学した。

五浦海岸ジオサイトでは、茨城大学天野一男教授より五浦海岸の地層や波の浸食により形成された地形の形成過程、また、2011 年東北地方太平洋沖地震の際の津波の浸水高が地形により異なることなどが紹介された。さらに、同ジオサイト内にある茨城大学五浦美術文化研究所の津波被害と復興への取り組みについて、茨城県北ジオパーク推進協議会の齋藤勝男氏より説明があった。花貫溪谷ジオサイトでは、日立市郷土博物館の田切美智雄特別専門員および茨城県北ジオパークインタプリタワーキンググループ代表の鹿田次人氏より、同地区を構成する花崗岩の成り立ちや、それを背景とした滝や谷などの地形形成過程が解説された。日立ジオサイトでは、引き続き田切特別専門員の案内により、日立鉱山の歴史や鉱

石標本などが展示されている日鉱記念館および日本最古の地層（カンブリア紀の花崗岩）の露頭が観察できるかみね公園の見学を行った。



写真-1 五浦海岸ジオサイトの見学



写真-2 花貫溪谷ジオサイトの見学



写真-3 日立ジオサイト（日鉱記念館）の見学

3. 奈良平地区（群馬県みなかみ町）の大規模崩壊

3.1 実施概要

- (1) 開催日：平成 25 年 11 月 5 日（火）
- (2) 開催場所：群馬県利根郡みなかみ町
- (3) テーマ：奈良平地区の大規模崩壊
- (4) 主催：（公社）日本地すべり学会 関東支部
- (5) 案内者：群馬県環境森林部森林保全課，群馬県利根沼田環境森林事務所，国土防災技術株式会社前橋支店
- (6) 参加人数：18 名（学会員 7 名，非会員 7 名，学生 4 名）

3.2 現地検討会の内容

奈良平地区では，平成 23（2011）年 7 月に発生した豪雨により群馬県利根郡みなかみ町大字藤原宝川温泉の上流約 1 km 地点に大規模崩壊（長さ・幅約 100m，深さ 10～20m）が発生した。同年 8 月より復旧治山事業に基づく調査・対策が実施されており，全体計画における対策工は平成 27 年度までの実施が予定されている。

検討会には大学生 4 名を含む 18 名の参加があり，みなかみ町観光センター会議室における概要説明・コア観察と，奈良平地区における現地視察が実施された。奈良平地区の崩壊発生～復旧までの概要については群馬県環境森林部森林保全課の石田博文次長より，また，ボーリングコアについては国土防災技術株式会社前橋支店の古定由行課長補佐より，それぞれ説明があった。現地では参加者と案内者がともに地形・地質状況等を確認し，崩壊発生の素因・誘因や今後の対策工，また，同年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震の影響などについて，活発な質疑応答・意見交換がなされた。なお，本検討会には参加者の他に日本工業経済新聞社前橋支局の記者 1 名の同行があり，検討会の内容は 11 月 7 日付けの群馬建設新聞に掲載された。

4. おわりに

関東支部では，今後もシンポジウムや現地検討会，平成 26 年度研究発表会（つくば大会）などにおいて，防災教育や学生・若手技術者の育成をテーマとした活動を実施していく予定である。

最後に，茨城県北ジオパークおよび群馬県で実施した平成 25 年度現地検討会の開催について，御協力頂いた各機関と関係者各位には大変お世話になりました。ここに記して，厚く御礼申し上げます。

（関東支部幹事会 林 一成・梶山國博・木村勝美）



写真-4 奈良平地区のボーリングコア観察状況



写真-5 奈良平地区での説明状況



写真-6 奈良平地区視察状況